

# ISO 9001の概要



株式会社マネジメントセンター

**( 1 ) I S O 9 0 0 1 について**

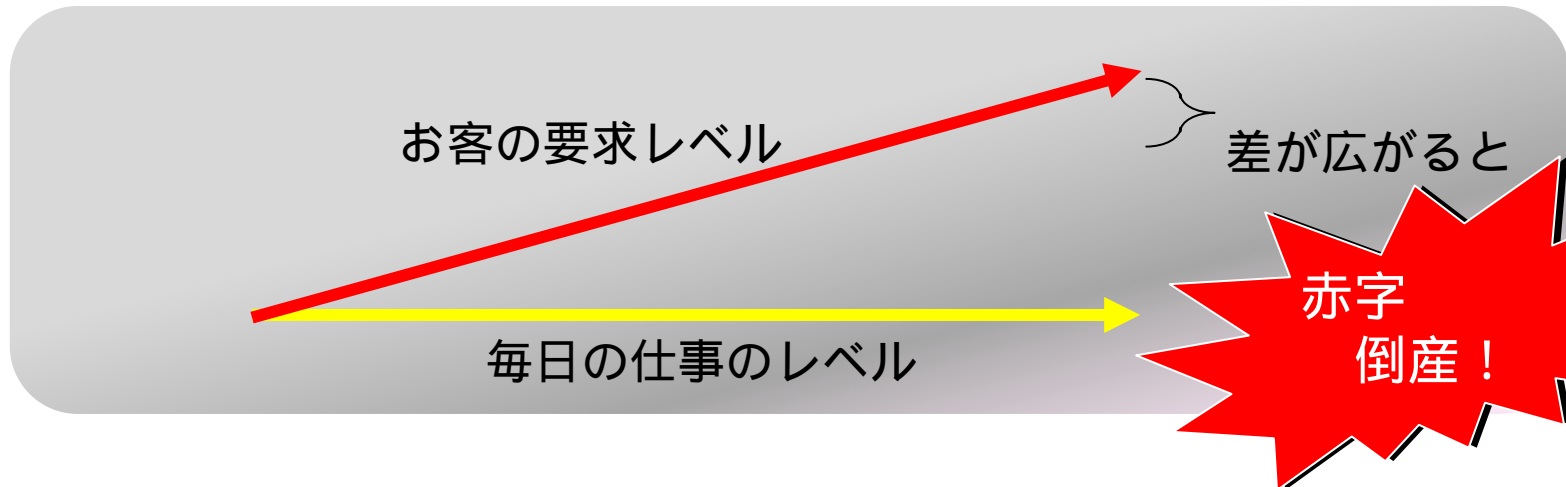
**( 2 ) 規格要求事項と審査**

**( 3 ) 認証取得のポイント**

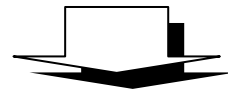
# (1) ISO9001について



# 企業が生き残るには



日常の仕事に追われて、同じ仕事の繰り返し

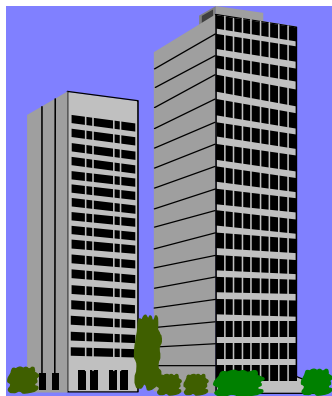


常に仕事のレベルアップが必要 継続的改善



国際規格の力を活用して、経営革新 ISOの認証





**ISO9001とは  
国際標準化機構（ISO）が発行している  
『品質システムに関する国際規格』である**

## 国際標準化機構

International Organization  
for Standardization



各国の標準化機関（ISO加盟団体）を  
まとめた世界的な連盟組織

ISO9001は製品の品質でなく、  
経営システムについての規格



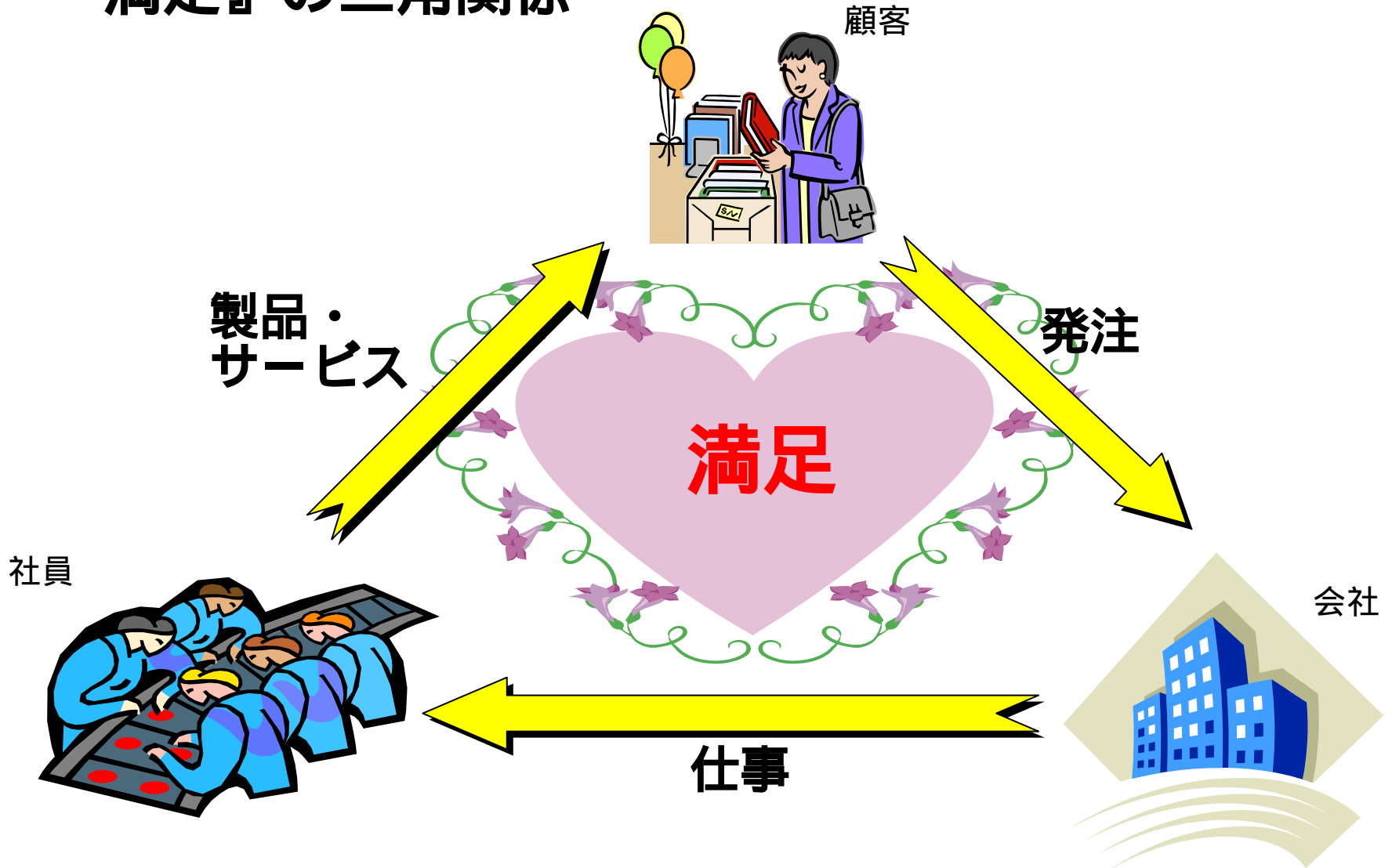
良い製品を生み出すために、  
仕事の方法を決めて実行

顧客満足が企業存続の基本



顧客満足を得るための  
基本的な仕事のルールを決めたもの

# 『満足』の三角関係



# ISO9001の特徴

国際的な経営システムのパスポート

ISO9001の特徴は国際機関による認定であり、社会的信頼性が非常に高いことが特徴

定期審査の有効性

JIS規格やデミング賞は取得・受賞がゴール

ISO9001は認証取得後も、定期審査（1年または半年毎）があり、システムが有効であるか確認し、継続的改善で社会的信頼性は高い

TQC（日本の品質管理）とISOとは何が違う？

TQC（日本の品質管理）	ISO（国際品質システム）
企業側からの発想	顧客側の発想
外部から品質システムは見えにくい	顧客が確認できる品質システム
製品を供給する企業が品質向上のために自発的にする活動	顧客の要求に対して、顧客が納得できる形に品質システムを構築
作業のマニュアル化、文書化は不得手	作業のマニュアル化・文書化で業務標準化
個人の能力に依存	品質システムを構築した上での、組織的な活動が必要
現場からのボトムアップによる活動	経営者からのトップダウンによる活動

## 企業の抱えている問題、課題

会社の経営体質・業務体質が古いまま変わらない  
製品・サービスの品質問題が、なかなか直らない  
利益のせる業務システムが確立できない  
仕事のやりかたが個人毎にバラツキがある  
責任の所在が不明確で、無責任体制  
社員のレベルがあがらなくて困っている



ISO導入を経営問題解決の有効な武器へ



## ISO9001システムの特徴、効用

経営者・責任者のリーダーシップによる経営改革

「是正処置」の実施で、問題の再発防止

業務のポイントを管理して、計画どおりの実践

文書化し、仕事を標準化

責任と権限の明確化で、しっかり業務を遂行

教育・訓練で、従業員のレベルアップ



## ISO9001導入によるメリット・効果

### 外的メリット

ISOで社会的信用、信頼の獲得  
企業、事業所のイメージアップ  
受注、契約の増加

### 内的メリット

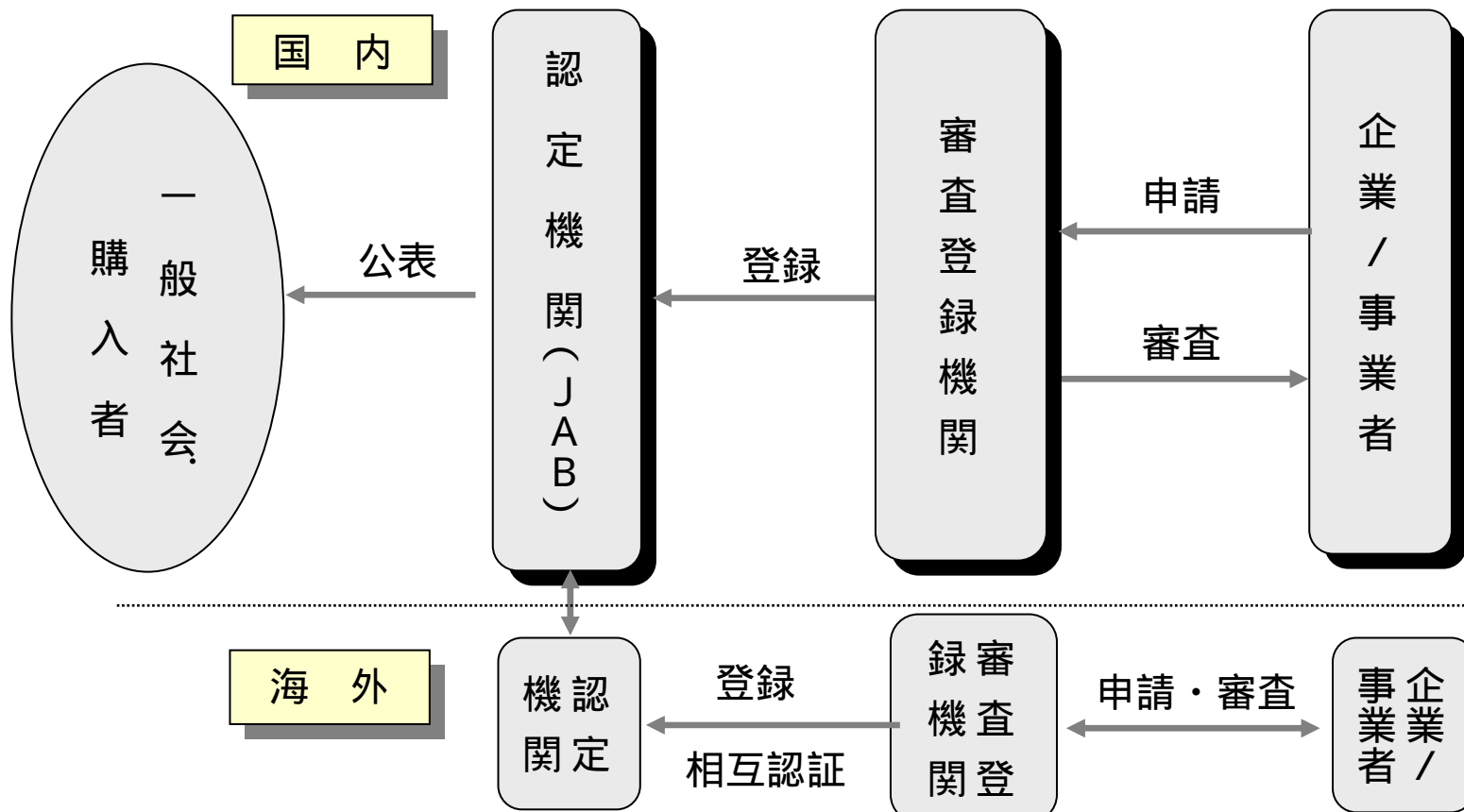
会社の体質を変える大きな原動力  
会社の利益・業績改善に直結  
継続的改善による会社の存続と成長



# ISOの審査登録認定制度

国際的な相互認証制度

・国内、海外どちらで認証されても国際的に通用する



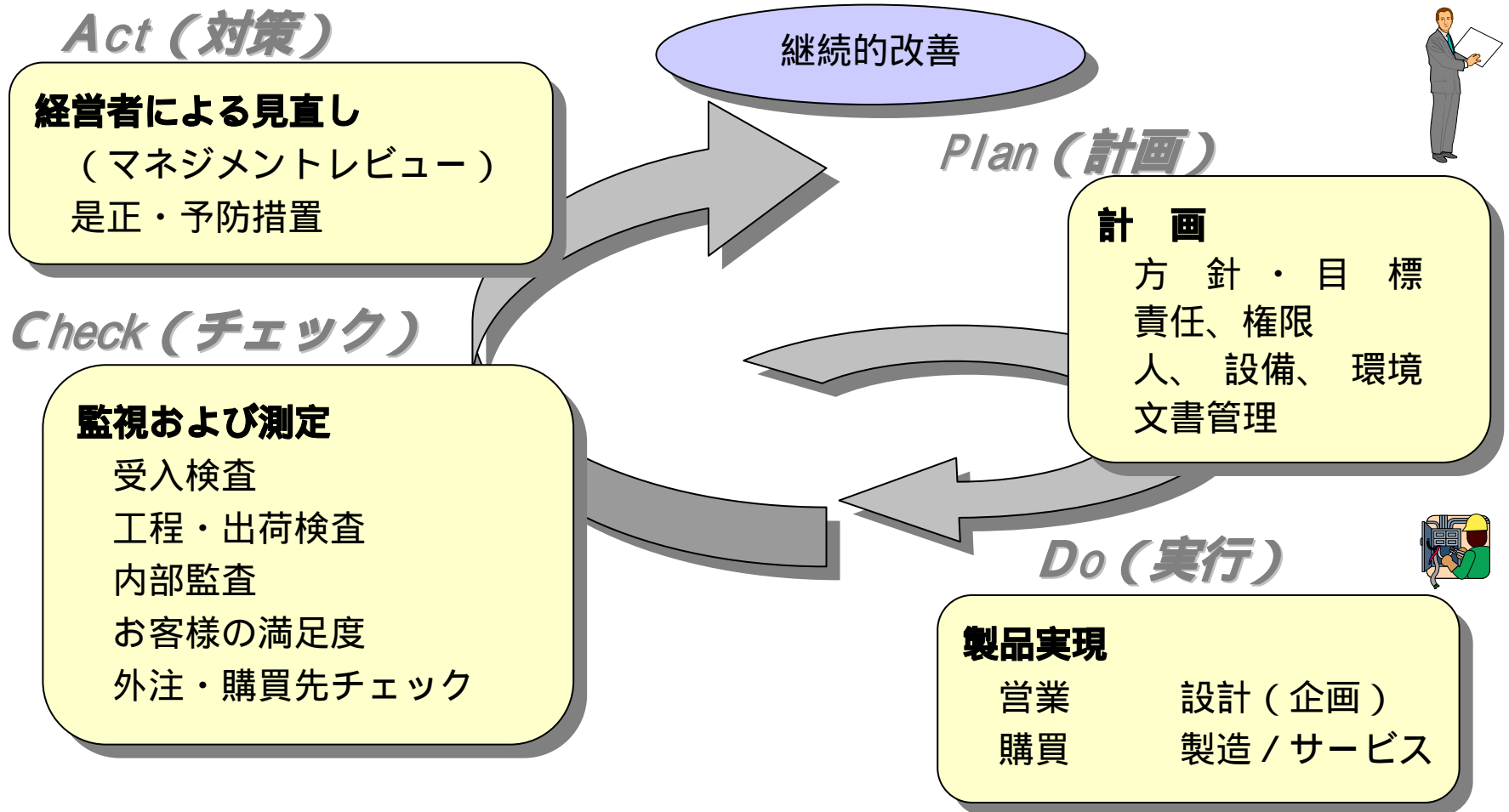
各国の審査登録機関の認定機関

国名	機関名	設立年	国名	機関名	設立年
オランダ	RvC	1981年	アメリカ	RAB	1991年
イギリス	UKAS	1984年	カナダ	SCC	1991年
フランス	AFAQ	1988年	オーストラリア	JAS - ANZ	1991年
ドイツ	TGA	1991年	日本	JAB	1993年

## ( 2 ) 規格要求事項と審査



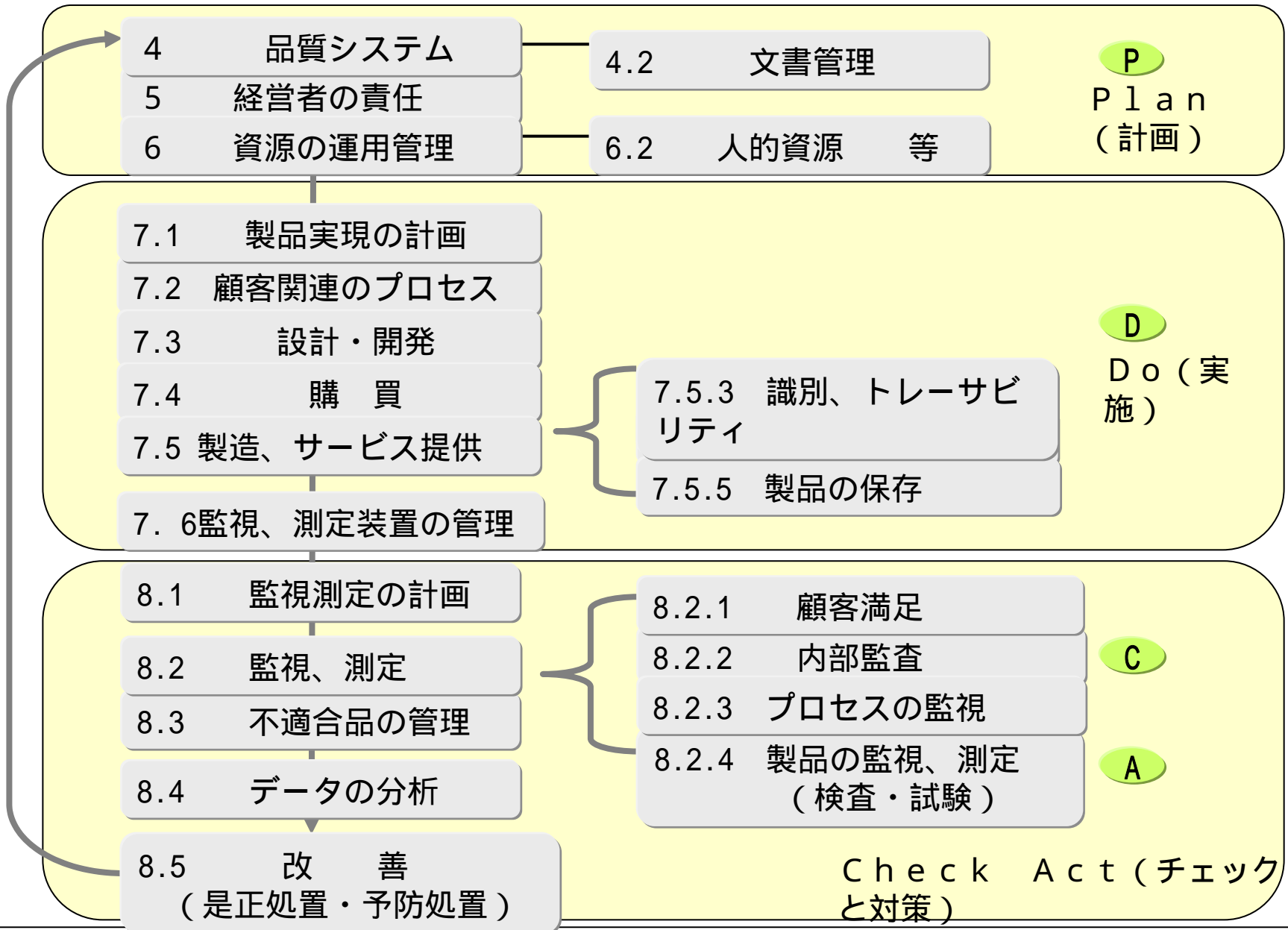
# (1)ISO 9001のマネジメントサイクル

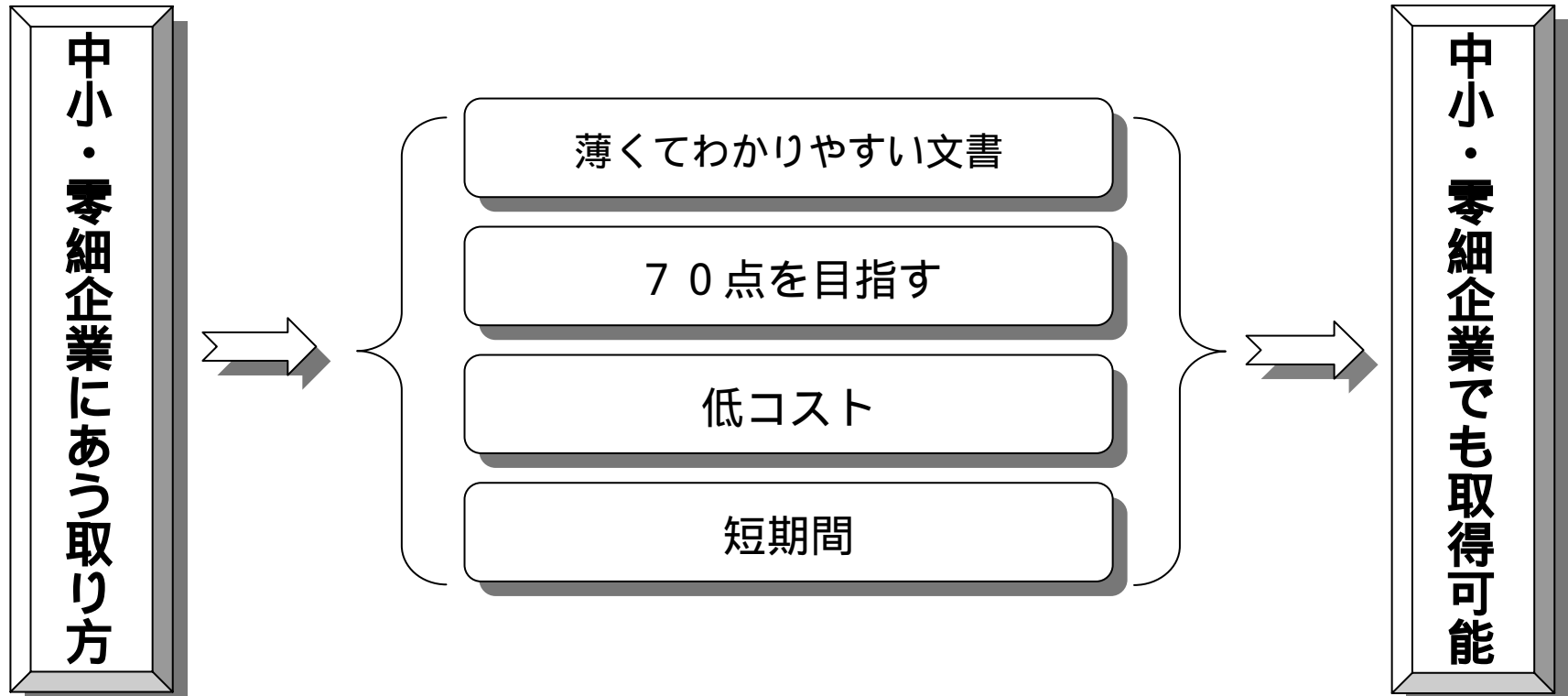


社会の要請と顧客の要望に応える  
継続的な品質改善を目指す  
経営トップがマネジメントを実施

合理的な文書システムを作成  
手順に沿ったバラツキのない作業

## (2)ISO9001規格の要求事項





- (1) 経営戦略として、経営者が先頭になって取り組む
- (2) 会社の生き残り・成長の有効な武器として活用
- (3) 普段の仕事を基本に、無理のない仕組みを作成
- (4) 従業員に必要性を理解させ、一丸となって取り組む
- (5) 規格と審査のポイントを押さえて効率的に取得